

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	活力ある市街地・基盤づくり												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	千葉県												
計画の目標	密集市街地やスプロール化が進む市街地等の改善を図るとともに、駅へのアクセス道路の整備により、魅力と競争力ある拠点の形成や誰もが暮らしやすいまちづくりを進める。 快適で安全・安心な生活環境づくりを進めることで、子育て世代や子供人口が増え、地区全体の人口を増加させる。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	12,604	A	12,604	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (R4末)
1	駅へのアクセス時間の短縮率を20%（R4）にする。 駅へのアクセス時間を算出し、短縮率を算出する。 （駅へのアクセス時間の短縮率）=（H30当初のアクセス時間 - R4末のアクセス時間）/（H30当初のアクセス時間）*100	0%	%	20%
2	事業地区の人口を21,100人増加させる。 事業地区の平成30年度当初と令和4年度の定住人口の比較。	19700人	人	40800人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H30	H31	R02	R03	R04					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
道路事業	A01-001	街路	一般	千葉県	直接	千葉県	区画	改築	運動公園周辺地区	区画整理 A=232.2ha	流山市						7,587	1.30	-		
	A01-002	街路	一般	千葉県	直接	千葉県	区画	改築	運動公園周辺地区((都) 加市野谷線)	区画整理 A=232.2ha	流山市						10	1.30	-		
	A01-003	街路	一般	千葉県	直接	千葉県	区画	改築	柏北部中央地区	区画整理 A=272.9ha	柏市						1,073	1.83	-		
	A01-004	街路	一般	千葉県	直接	千葉県	区画	改築	柏北部中央地区((都) 柏国道16号線外)	区画整理 A=272.9ha	柏市						22	1.83	-		
	A01-005	街路	一般	千葉県	間接	船橋市海老川上流地区 土地区画整理組合	区画	改築	海老川上流地区	区画整理 A=42.3ha	船橋市						28	2.23	-		
												小計						8,720			
	市街地整備事業	A13-006	市街地	一般	千葉県	直接	千葉県	-	-	運動公園周辺地区(都市再生区画)	区画整理 A=232.2ha	流山市						2,518	1.30	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-007	市街地	一般	千葉県	直接	千葉県	-	-	柏北部中央地区(都市再生区画)	区画整理 A=272.9ha	柏市						1,366	1.83	-
											小計						3,884		
											合計						12,604		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 計画策定主体の千葉県が実施	事後評価の実施時期 令和6年度11月
	公表の方法 千葉県ホームページに掲載する
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	土地区画整理事業地区内において、都市計画道路が供用開始（暫定を含む）した結果、駅へのアクセス時間を短縮することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き事業を継続し、早期に更なる効果の発現を目指していく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	20%	事業地区内の都市計画道路の供用開始（暫定含む）により、駅までの移動距離が短縮され、目標を達成することができた。
	最終実績値	20%	
2	最終目標値	40800人	運動公園周辺地区については、概ね達成された。柏北部中央地区については、事業計画の見直しを行い事業期間を延伸することとしたため、計画人口（目標値）に達する時期が先送りとなった。
	最終実績値	26139人	